

顛末書

名 称	中野市豊田地域小学校統合準備委員会 第7回総務部会
日 時	平成29年11月6日（月） 午後6時30分～午後8時30分
会 場	豊田公民館 会議室
出席者	<ul style="list-style-type: none"> ・出席委員7名 池田幹男、戸島裕司、西野克美、小林日出夫、西野和之、依田隆生、原幸子 ・事務局職員 小林学校教育課長、阿藤学校教育課長補佐兼総務係長、田中副主幹、清野指導主事
次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 部会長あいさつ 3 会議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 校歌について (2) 校章について (3) 閉校事業について 4 その他 5 閉会
主な質問・意見等	<p><校歌関係></p> <ul style="list-style-type: none"> ●次の理由により金田一真澄氏がいいのでは。 <ol style="list-style-type: none"> ① 高野辰之と同氏の父・治彦が師弟の関係であり、豊田地域にゆかりがある。 ② 校歌の作詞の実績があり、適当と考える。 ③ 新設される長野県立大学の学長予定者であり、今後の大学との良好な関係を構築していく意味でも、つながりを持つことが大切であるから <p><校章関係></p> <ul style="list-style-type: none"> ●豊田中学校の校章を基に、「小」の文字に置き換え、補作するのがいいのでは。
今回のまとめと次回の検討事項	<ul style="list-style-type: none"> ●校歌について、作詞は、金田一真澄氏へ依頼していくこととした。 ●校章について、豊田中学校の校章を基に「小」の文字に置き換え、補作していくこととした。 ●閉校事業について、閉校の事業は、現小学校ごとに実行委員会組織を立ち上げ、実施していくこととした。 ●財産の処分について、今後の方針を検討・調整した。記念碑、記念樹等の取扱いは、関係者の意見を聴取しながら、存置、移設、解体撤去等含め判断していくことを確認した。記念品・備品等の主な動産については、学校長一任で、判断していくこととした。